

新しい発見や体験が

たくさんあった1学期！！

1学期も残すところ20日余りになりました。新しい学年での学習や行事を通して、成長した姿が見られました。

各学年1学期に行った校外学習やゲストティーチャーを活用した授業について紹介します。

2学期も様々な学習、行事が予定されています。引き続き、保護者・地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

1年生

1年生は、立川市民科の「ちいきであそぼう」の学習で、諏訪の森公園と立川公園ガニガラ広場に行きました。公園を散策しながら、地域にある建物や自然に目を向け、実際に触れたり遊んだりすることを通して、地域のよさを実感することができました。

また、見つけたものの中からお気に入りのものを一つ選んでスケッチを行いました。「水がきれいだったから、川がお気に入り。」「色がカラフルなので、すべり台がお気に入り。」など、子どもたち一人一人が思いをもってスケッチすることができました。自分たちの住む地域に親しみを感じ、まちを大切にしようという思いをもつことができました。



2年生

2年生は、立川市民科の「しばさきの町を知ろう」の学習で、学校の周りを3回散策しました。散策して見つけた町の素敵を学級で話し合いながらメモにし、毎回1つ選んでカードに記録していきました。最後に書き溜めたカードから1つを選び、発表用の原稿に起こし、学校公開でお家の人に発表をしました。

学校の周りを歩きながら「バッタがいたよ。」「ここのお店おいしいんだよ。」「こんな大きなサボテンがあるんだ。」などと自分たちの住む地域の新たな発見をしていました。

また、見つけたものをお家の人に伝えるために、順序を考えたり、音読の宿題で発表練習をしたりと目標を決めて繰り返し取り組むことができました。本番は、大勢の前での緊張等ありましたが、頑張ってお発表することができました。お家の方々の協力もあり、目標に向けて頑張ることの大切さ、達成感を味わった学習となりました。



3年生

3年生は、理科の学習で多摩動物公園の昆虫館へ行きました。

昆虫館では、フナムシやカマキリ、ザリガニなど多くの昆虫に触り、学校では体験できないことを体験することができました。最初はびくびくしながら触れていた子ども達も、最後は「かわいい。」と言いながら昆虫との触れ合いを楽しむことができました。昆虫生態園では、飛んでいるチョウの数が大変多く、蜜を吸っている姿や、卵を産んでいる姿を目の前で見ることができました。また、事前学習をしていた成果で、多くの種類のチョウを発見することができ、学習をより深めました。

多摩動物公園での体験を通して、理科の学習の問題意識が今まで以上に身近になりました。今後も体験的な授業をできるだけ取り入れていきたいと考えています。



4年生

水道キャラバン

4年生は社会科の「水はどこから」の学習で東京都水道局が行っている「水道キャラバン」隊の方々にご来校いただき、東京都の水源や飲み水ができるまでを、クイズを交えて分かりやすく説明していただき学びを深めました。今年度は、グループに分かれて浄水場でどのように水がきれいになっていくのかを実験しました。

濁っていた水が薬を入れてかき混ぜると綺麗になり、ろ過をすることでさらに綺麗になっていく様子を見て「すごい」「水がきれいになっている」と驚く様子が見られました。水道キャラバンをきっかけに、授業の中で自分たちの問いを見つけ、追究していくことができました。



5年生

TEAM UPにつなげた「ハヶ岳自然教室」

5年生は、「TEAM UP～友達と互いに協力し、共に成長し合える学年集団～」を目標に掲げて学校生活を日々送っています。4、5月は、ハヶ岳自然教室に向けて、実行委員や生活班、行動班などで役割を担い、計画的に準備を進めました。

ハヶ岳での3日間も、同じ部屋の友達に次の活動の準備を促したり、係の仕事に責任をもって取り組んだり、分担して手際よく館内清掃や部屋清掃を行ったりと、様々な場面で協力し合い高め合おうとする様子が見られました。

雨天による予定の変更続きでしたが、3日目の清泉寮へのハイキングでは、奇跡的にシカに出会ったり、野鳥のさえずりを聴き比べたりしながら、自然とのふれあいを楽しみました。社会科で学んだ高地の暮らしも、現地に行き自分で確認したことが、理解の深まりにつながりました。

富士山を眺めながらソフトクリームに舌鼓を打つ子どもたちの姿が、出発式のときより頼もしく見えました。



6年生

TGG (TOKYO GLOBAL GATEWAY) 英語学習

6年生は外国語科の英語学習の一環として立川GREEN SPRINGSの敷地内にあるTGGに行ってきました。建物内は「エアポートゾーン」「ホテルゾーン」など、まるで外国にいるような非日常的な空間が演出されており、英語を話す楽しさやその必要性を体感できるものとなっていました。

子ども達は、8人1グループとなって英語体験をしました。教室に入ると、早速イングリッシュ・スピーカーがグループの児童に話しかけてくれました。ドキドキしながらも、相手の質問に答え、少しずつ笑顔が増えてきました。困ったら、友達に聞いたり、代わりに答えたりなど助け合いながら取り組む姿も見られました。

半日の学習でしたが、英語しか伝わらない空間で一息懸命に伝えようと試行錯誤した経験は今後の学習に繋がるものとなりました。



あおぞら

太鼓体験授業

あおぞら学級は、音楽科で行っている太鼓の学習の一環として、和太鼓団体「いと」の皆さんにご来校いただき、太鼓体験授業を行いました。初めに、授業内で練習している「かがやけばやし」を演奏していただきました。力強く、楽しそうに打っている姿を見て、子どもたちも感動した様子でした。次に、子どもたちが「かがやけばやし」を演奏し、「いと」の皆さんにアドバイスをいただきました。構え方や力の入れ方など、グループごとに具体的なアドバイスをいただくことができました。最後に、お囃子を2曲演奏していただきました。一昨年度から継続して学習している和太鼓ですが、改めて専門的な指導を受け「もっと上手になりたい!」と向上心をもって取り組む姿が見られました。

